

ふるさと栃木から東日本復興への決意

東北・関東大震災で亡くなられた方々には心から哀悼の意を表します。被災者の皆様には、重ねて心よりお見舞いを申し上げます。

3月11日、東日本は、M9.0の地震、大津波、原発事故が一挙に起きるといふ、人類史上初めての災害に見舞われました。

みんなの党は、震災発生後直ちに地震被害対策本部を設置し、文字通り夜を徹して、「何をなすべきか」の提案と被災地支援に全力を傾けてきました。3月14日、私は、現地に足を運び、被災地の避難所へ直接物資を届けた経験から、燃料・食糧等の物資補給のボトルネックとなっていた東北自動車道の通行規制撤廃などについて政府を督励し、実現を見てきております。

今回は原発事故が予断を許さない状況にあること、被災地が広範囲に渡ることから、被災者を被災地以外に移送し支援することが必要になりました。すでに栃木県では相当数の被災者を受け入れています。かかる費用は全額国がもつべきです。

また、放射線の被害を受けた方々や農産物については、東京電力を一時国有化し、万全の補償を行う必要があります。

緊急対応や復興支援にあつては、オール日本の体制をとることが必要です。行政の縄張り争いやタテ割り行政の弊害があつてはなりません。

こうした中、私は繰り返し説いています。「危機は未来永劫続くものではありません。必ず、終わりが来ます。希望を捨てないで下さい」と。私たちは、現場の日本人がもっている底力を発揮できる体制を作り、この栃木県を先頭に日本を必ず大復興させると信じています。

みんなの党代表 渡辺喜美

被災者への緊急募金のご協力をお願いします！

みんなの党は、被災者のため緊急募金を募っています！お預かりした募金は、順次、被災者の支援に役立てるようお送りしております。引き続き皆様の温かいご支援の輪をお願い申し上げます。

《みんなの党募金》

ゆうちょ銀行 (店名) 〇〇八 (店番) 〇〇八

(種目) 普通預金 (口座番号) 4171119

復興アジェンダ栃木

東北・関東大震災の 全ての被災者の方へ 心よりお見舞いを申し上げます。



想像を絶する現場に言葉を失う



避難所の被災者を激励



緊急支援物資を運ぶ渡辺代表



記者会見で東日本復興院の創設を！

とちぎで生まれた **みんなの党**



福島原発から那須町に避難された方々を激励する

「東日本復興院」創設



記者会見で日本を必ず大復興させると決意を述べる

「東日本復興院とは」

関東大震災後に、後藤新平をトップとして、**未来を先取りした世界最大の復興を目指し**、人々を勇気づける壮大な復興機関であった「復興院」の故事に倣い創設するもの。その基本的な哲学は、

- ① 旧（もと）に復（もど）す「復旧」だけでなく、未来を先取りして新たにまちを興す「大復興」
- ② 行政の縦割りを排除して復興に関わる一切の権限を集約し、日本の英知を結集
- ③ 与野党の垣根を越えた復興のため与野党党首、地方自治体の長の声を反映させる仕組み



那須烏山市の被災地をお見舞い

1. 栃木県を「被災地緊急支援・復興特区（又は拠点化）」へ！

栃木県は被災しただけでなく、東北の被災地と隣接し、東京と東北を結ぶ中継点であるから、東北被災地支援のための戦略拠点（玄関口）として「被災地緊急支援・復興特区」を目指す。

- ① 被災者の避難受入れ→国などの費用負担により温泉旅館・ホテルなど宿泊施設を活用。
- ② 医療体制の緊急強化→被災地からの医療需要に対応し、放射能スクリーニング検査と除染、放射能被害に対する医療提供体制、医療施設等に関する緊急整備。
- ③ 物資の補給拠点化→栃木県内へ優先ガソリン供給などし、被災地の本格補給拠点へ
- ④ 補給路の拡充→補給路断絶の教訓を踏まえ、宇都宮以北の東北自動車道の6車線化の早期実現
- ⑤ 企業・農業者支援→被災・放射能風評の影響により経営に打撃を受ける企業・農業者支援のため補償（出荷停止を受ける農家からの政府買い上げ等）、制度融資、債務削減の枠組みを新設・拡充し、東北被災地の復興需要へ万全の態勢を構築。

2. 地域主権型大復興の実現

- ① 権限、財源、人間の3ゲンを基礎自治体及び県に大幅に移譲。
- ② 福島県を含めた北関東磐越5県知事会議などを通じて進めてきた県域に捉われない行政の実績を踏まえ、被災地地域と十分に連携し、未来を先取りした一体型復興を実現。
- ③ 住民ニーズにきめ細かく対応し、小回りの利く、民間・ボランティア・NPO・NGPとの協働型復興を

3. 安心・安全の地域づくり

- ① 森林再生により得られる木質バイオマスを活用した発電やエタノールの生成、小水力発電の実現に向けた規制緩和推進。
- ② 災害に対する安全性の緊急総点検を行い、小中学校の耐震強化など災害に強いまちづくりを目指す。



那須塩原市の被災地をお見舞い

いまこそ、みんなの党!

県議会を変えよう!

▶ 議員定数 **半減!**

2015年までに1/4、
19年までに半減目指す



被災地の窮状を国民へ訴え

▶ 議員報酬の **3割削減!**

削減した予算は
「栃木県災害復興基金」
として、本県の震災復興の
ために役立てます。

みんなの党が栃木を変える!

みんなの党
みんなの党

東北関東大地震において、
被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

一日も早い復旧と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



県議会議員が自ら身を削る ～私たちの覚悟～

地域主導型小さな県庁の実現には、大ナタを振るわなければなりません。大改革を行うには、まず、自らが身を削らなければ人はついてきません。

また、道州制へ移行されれば、国会議員はもとより、県議会議員の定数も今より大幅に削減することが可能です。

私たちの大改革への覚悟と決意を具体的な形として表すべく、県議会議員自ら身を削ります。

栃木大復興

生活重視

地域活性化!

栃木で生まれたみんなの党